



INTERNATIONAL LIFEJACKET WEAR PRINCIPLES

国際ライフジャケット着用推進基本方針

初めに

この基本方針の主旨は、小型ボートに乗る人々がライフジャケットを着用している様子を世界中のボート関連のメディアから発信するよう奨励することを通じ、ライフジャケットの着用を推進、習慣化させることにあります。テンダーボートを含む小型ボートの定義は、4.8m未満、16ft未満、6m未満、7m未満と、主に海洋状況により管轄区域毎に異なっています。

この基本方針に賛同することによりいかなる義務も発生しませんが、それは安全かつ責任あるボートの使用を世界中で推進していくうえで大変有効な手段であり、また指針を示すこととなります。

この基本方針の支持者は皆、世界中のボート業界の主導機関や組織の間に、より高度な協力・協調体制を作り上げるといふ、共通の目標を持っています。

この基本方針の賛同者は、ライフジャケット着用推進に関する目的と方向性を国際的に統一することで、管轄区域を越えライフジャケットの重要性に対する認識を強化・明確化できるものと信じています。国家認定を受けた個人用救命具や装置等を包括的に意味する一般的かつ明瞭な用語として、「ライフジャケット」という言葉を使うことについても全署名者が同意しています。

基本方針

International Lifejacket Wear Principles(国際ライフジャケット着用推進基本方針)に署名する組織は以下について同意する:

- 我々は、水上で活動する人々の命を守るうえで、ライフジャケット¹を着用することの重要性を認識するものである。
- 我々は、ボート使用時のライフジャケット着用を推進することの重要性を認識するものである。
- 我々は、パンフレット、DVD、ビデオ、ウェブサイト等の出版・発行等にあたり、航行中の小型船舶²の外部に人がいる様子を掲載する場合、必ず全ての人が現代的なスタイルのライフジャケットを着用しているものを掲載するよう努力する。
- 我々は、プレジャーボート業界に対しても同様に、航行中の小型船舶²の外部に人がいる様子を出版物等に掲載する場合、必ず全員がライフジャケットを着用しているものを掲載するよう奨励する。
- 我々は、水上教育担当者やパトロール担当者が水上で必ずライフジャケットを着用するよう要求する。
- 我々は、公共の情報や教育において、「ライフジャケット」という用語を使用する。
- 我々は、上記の基本方針を支持することを通じ、安全なボート使用を推進する組織同士が「セーフティ・パートナー」となることを奨励する。

賛同書

.....により正式に指名された代表者/広報担当者として、私は、上に記されたInternational Lifejacket Wear Principles(国際ライフジャケット着用推進基本方針)に賛同し、我々の組織/企業活動にこうした基本方針を取り入れていくよう努力する。

.....
署名者の氏名

.....
署名者の職位/組織

.....
署名

.....
日付

1. 「ライフジャケット」は、国家認定を受けた個人用救命具や装置等を包括的に意味する一般的な用語です。
 2. 小型船舶の定義は、4.8m未満、16ft未満、6m未満、7m未満というように、主に海洋状況により管轄区域毎に異なっています。小型船舶にはテンダーボートも含まれます。